

令和4年度 交通科学研究会地域交流会（岐阜市）の開催

今年度の地域交流会では、都市計画や心理学の観点から交通事故対策についてテーマとします。

話題提供者には、岐阜県直轄国道における交通事故対策の取り組みについて岐阜国道事務所城山氏より、交通安全対策の重要性に関して名城大学の若林氏より、ETC2.0 データを活用した建設車両の交通安全対策について倉内氏より、そして途上国における交通安全課題について山口氏より話題提供し、交通安全対策の高度化、効率化に向けた議論を行いたいと思います。

なお、参加を希望される方は、会場設営、懇親会予約の関係上、8月21日（日）までに、地域交流会専用アドレス tiiki@kokaken.or.jp へ参加希望メールをお送り下さい。

記

1. 日時：2022年8月26日（金）13時10分受付 13時30分～16時40分

2. 開催場所 ハートフルスクエア-G 研修室30
〒500-8521 岐阜市橋本町1丁目10番地23（JR岐阜駅東）
(<https://gikyobun.or.jp/heartful/>)

3. テーマ：「岐阜県の交通安全を考える」

◆プログラム

13：30～13：35 開会挨拶：交通科学研究会 会長 篠原 一光 氏（大阪大学 人間科学部）

13：35～14：05 話題提供1「岐阜国道管内の交差点における交通事故状況と対策内容」（発表20分、質疑10分）
国土交通省岐阜国道事務所 管理第二課長 城山 盛仁 氏

14：05～14：35 話題提供2「建設車両の安全性向上のためのETC2.0データの活用」（発表20分、質疑10分）
岐阜大学工学部 教授 倉内 文孝 氏

14：35～14：50 休憩

14：50～15：20 話題提供3「臨床的交通安全対策構築の提案」（発表20分、質疑10分）
名城大学都市情報学部 教授 若林 拓史 氏

15：20～15：50 話題提供4「カンボジア国道5号線：車線幅の影響」（発表20分、質疑10分）
大阪国際大学 教授 山口 直範 氏

15：50～16：20 総合討議

16：20～16：30 総括：蓮花 一己 氏（帝塚山大学 心理学部 教授）

16：30～16：40 閉会挨拶 交通科学研究会 理事

司会進行：山口 直範 氏（大阪国際大学 人間科学部）

地域交流会に参加を希望される方は、氏名、所属、懇親会の参加有無をご記入の上、参加希望メールをお送り下さい。申込締め切りは、8月21日（日）です。

[申込先] 交通科学研究会 地域交流会専用アドレス tiiki@kokaken.or.jp

◇懇親会：さらに議論と交流を深めて頂くために、18：00頃から会場付近で少人数での懇親会を予定しています（会費は6000円を予定）。皆さまぜひ、ご参加ください。